

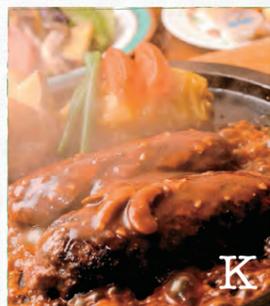
# 街歩

second step 2

## シルクロード 2



A 谷戸の地形を活かした忠生公園は見どころも沢山。写真は「がにやら自然館」と「水の広場」 B 阿弥陀如来を本尊とする1596年創設の傳重寺 C 新生姜サンドが人気のレトロなパン屋さんメルシー H 福昌寺には1873年に、現在の小学校である「誠意学舎」が開校した I 錦鯉を眺めながら手打ち蕎麦を味わえる満留賀 J 美しいフランス菓子が評判のバティスリー Faon K ビーフ100%の手ごねハンバーグが人気のシャーロックホームズ L 大賀蓮や紅花を育て、工芸品やスイーツを制作販売している町田市大賀藕絲館



町の道、通称シルクロードは、八王子の市に集められた生糸を横浜へ運ぶ為の道で、1859年の横浜開港と共にその歴史は始まりました。中継地だった町田は、そのころから栄えたと言われています。2回目の「街歩」は、シルクロードは、かつて徳川家康の遺骨を日光へ運んだ御尊極御成道と交錯するエリアを中心に、周辺の見どころ & おすすめスポットをご紹介します。



子どもの頃、この辺りは殆ど桑畑でした。戦争が始まると軍人が都内と相模原の陸軍工廠(現・補給廠)を往復する為、まだ車も珍しかった時代に町田街道は舗装されたんです。終戦後は神社の隣に進駐軍の寄宿舎ができた。そこに住むアメリカ人にチューイングガムをもらったものです。その後、そこは桜美林学園の最初の校舎となりました。



M 2016年春には国際社会を担う人材養成に向けたグローバル・コミュニケーション学群が新設される桜美林大学 N 北条氏の配下であった小山田氏の氏神として崇敬されてきた箭幹八幡宮。武官姿の隨身像を安置した朱塗りの隨身門は市の有形文化財

D 町田で今も営業する2つの銭湯の一つ、大蔵湯 E 木曾観音として親しまれている覚園坊 F 市の指定文化財である木曾一里塚は江戸幕府が路程標識のために一里間隔で道の両側に築いたもの G 木曾宿の中ほどにひっそりと佇む秋葉神社には1850年の上宿部落大火災に遭遇したが蘇生した樹齢400年の榎がある